

# ダイコクコガネ

*Copris ochus*

兵庫県：A

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

## 種の概要

体長15.7～34.0mm。光沢のやや弱い黒色、♂は頭部にツノを1本そなえ、前胸背板は中央に1対の突起をもち、その両側に1対の小突起をそなえる。♀は頭部に厚みのある横隆起をそなえる。草丈の短い放牧地の新鮮な牛糞から見つかることが多い。夜行性で灯火に飛来することもある。成虫は5～10月に出現する。



写真提供：森正人

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州、佐渡、伊豆諸島、壱岐、口永良部島

## 県内分布記録

神戸市、多可町、神河町、たつの市、豊岡市、養父市、丹波市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○	○		○

## 特記事項

前回のRDB(2012年)以降の記録や情報がまったくない。他県では最近になって、野生のニホンジカ依存の個体群が確認されており、県内でも同様に生息が維持されている可能性がある。

## 保護上の留意点